

PILOT PUNCHES FOR FIXING TO STRIPPER PLATES -NW COATING-

ストリッパ固定用パイロットパンチ

-NWコーティング(DLCコーティング+WPC®処理)-

タイプ	材質	硬度	型式	形状
先端Rタイプ	SKH51相当 61~64HRC 表面硬度3000HV以上	Dm5	NW-HTFPR	
			NW-PTFPR	
	粉末ハイス鋼 64~67HRC 表面硬度3000HV以上	D+0.005/0	ANW-HTFPR	
			ANW-PTFPR	
先端テーパタイプ	SKH51相当 61~64HRC 表面硬度3000HV以上	Dm5	NW-HTFPT	
			NW-PTFPT	
	SKH51相当 61~64HRC 表面硬度3000HV以上	D+0.005/0	ANW-HTFPT	
			ANW-PTFPT	
先端鋭角タイプ	SKH51相当 61~64HRC 表面硬度3000HV以上	Dm5	NW-HTFPA	
			NW-PTFPA	
	粉末ハイス鋼 64~67HRC 表面硬度3000HV以上	D+0.005/0	ANW-HTFPA	
			ANW-PTFPA	

型式 Type	D	指定0.1mm単位		A	B	Y	H
		L	min. P max.				
SKH51相当 (Dm5)	1.6	10.0~40.0	1.00~ 1.59	(10)	4	1	2.6
	2.0		1.00~ 1.99				3
	2.5		1.00~ 2.49				3.5
	3		1.00~ 2.99				5
	4		2.00~ 3.99				7
粉末ハイス鋼 (D+0.005)	5	2.00~ 4.99	20	3	3	8	
	6	2.50~ 5.99	25			9	
	8	5.00~ 7.99	30			11	
	10	7.00~ 9.99	13			13	
	13	10.00~ 12.99	16			16	
16	13.00~ 15.99	19	19				

① P>D-0.03... ℓ=0 P>D-0.03の場合、D-0.01/-0.03 (溝入り) はつきません。
 ② ℓ<12の場合、先端長さBは2mmとなります。
 ③ シャンク部にもごく薄いコーティング層が形成されます。

Order 注文例

型式 - L - P - A - (R0)

ANW-PTFPR 6 - 30.2 - P4.50
 NW-PTFPA 4 - 32.0 - P3.50 - A15 - R0
 NW-HTFPA 4 - 32.0 - P3.50 - A15

① A : 先端鋭角タイプのみ適用
 ② R0 : 先端テーパタイプ、または先端鋭角タイプに指定可

Delivery 出荷日

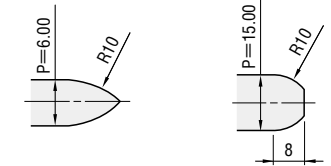
MISUMI-VONA にてお見積りください。
 (http://ec.misumi.jp)

Alterations 追加加工

型式 - L - P - A(AC) - (R0) - (BC·YC...etc.)
 NW-PTFPA 3 - 28.0 - P2.48 - AC18 - BC3.0~NDC

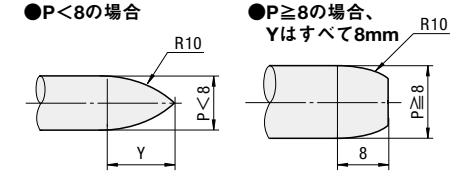
追加工	記号	先端形状	
		先端Rタイプ	先端テーパ・先端鋭角タイプ
先端	BC	先端長さ変更 2≤BC≤8max≤L/2 指定0.1mm単位 ①全長Lは先端長さBC+8mm以上必要です。	P 8max. 1.000~1.199 15 1.200~ 20
	RLC	先端Rをフラットにカットします。 2≤RLC<Y<8 Y=√P(10-P/4) 指定0.1mm単位	—
	YC	—	先端テーパ長さ変更 ・P<2.0 1≤YC≤P×2.83-0.3 ・P≥2.0 1≤YC≤P×1.86-0.3≤18 指定0.1mm単位 ①先端鋭角タイプ適用不可
	GC	—	先端角度変更 ・1.000≤P≤1.999 5°≤GC<10° ・2.000≤P≤5.999 5°≤GC<15° ①D2.5~D6に適用 YC≤P/2tanGC-0.3≤18 ②先端鋭角タイプ適用不可 三角関数の真数表参照P.1771
	AC	—	先端角度変更 15°<AC≤45° 指定1°単位 ①先端テーパタイプ適用不可
	PKC	先端径公差変更 P+0.01 ⇄ +0.005 (P寸法0.001mm単位指定可)	—
全長	LKC	—	全長公差変更 L+0.3 ⇄ +0.05 0 0

■先端R形状外観
 先端R形状の外観はP寸法により変わります。



■パイロットパンチR部長さ(Y)の求め方(参考値)

Y=√P(10-P/4) ……R10のとき
 Y=√P(R-P/4) ……R10以外のとき



例) SPT5-20-P4.5のときのYを求めます。
 $Y = \sqrt{P(10-P/4)}$
 $= \sqrt{4.5(10-4.5/4)} \approx 6.32$

追加工	記号	先端形状	
		先端Rタイプ	先端テーパ・先端鋭角タイプ
ツバ部	HC	ツバ径変更 D≤HC<H 指定0.1mm単位	—
	TC	ツバ厚変更 2≤TC<3 指定0.1mm単位 (TKC、TKM併用の場合0.01mm単位指定可) ①全長は指定寸法のままです。	—
	KC	ツバ部廻り止め一面加工	—
	WKC	廻り止め平行加工(2面)	—
先端	TKC	ツバ厚公差変更 T+0.3 ⇄ +0.02 0 0 (TC併用の場合、T寸法0.01mm単位指定可)	ツバ厚公差変更 T+0.3 ⇄ +0.02 0 0 (F+0.3 ⇄ +0.1) 0 0
	TKM	ツバ厚公差変更 T+0.3 ⇄ -0.02 0 0 (TC併用の場合、T寸法0.01mm単位指定可)	ツバ厚公差変更 T+0.3 ⇄ -0.02 0 0 (F+0.3 ⇄ +0.1) 0 0
	NDC	溝入り部無し ℓ=1⇄ℓ=0	—
シャンク部	TNK	ツバ下の逃げ加工(逃げ部0.2以下)	—

- パイロットパンチ
- パンチプレート
- ストリッパ(固定)
- ストリッパ(可動)
- ツバ付
- ノック止め
- タップ付
- キー溝付
- ストレート
- TiCN (H-)
- TiCN+WPC® (HW-)
- TiCN+窒化 (HX-)
- Al-Cr+窒化 (RX-)
- ディコート® (T-)
- DLC (N-)
- DLC+WPC® (NW-)
- ラップ (L-)